

事例 8 【宿泊業】 宿舎早亀

【事業者概要】 ※申請時点

所在地・・・新潟市中央区 設立・・・1959年 従業員数・・・4人
主な業種・・・旅館（電設業・建設業の県外からの長期滞在者向け）

計画名

イトカフェ事業を展開し、ウイズコロナ・ポストコロナを見据えたBtoCの収益体制を確立する

取組内容

- コロナ禍による県境をまたいだ移動の自粛により、既存事業が大打撃を受けたため、現状の経営リソースを応用できる飲食業に業態転換する。
- 中央区網川原の自己物件を活用し、ローストビーフメニューを主軸とした食事にかを入れたイトカフェ事業を展開する。

成果と今後の展望

- 補助期間内に店舗改装工事、ローストビーフ丼の試作を行い、補助期間終了後に「**早亀食堂**」をオープンした。
- メニューは、ローストビーフ丼とハンバーグ定食の2種類のみとし、盛り付けやボリュームなどで訴求力を高め、BtoB業態では利用が困難であったInstagramを活用した情報発信にも注力している。
(R6.1.14時点 フォロワー3,586人)
- 今後は、**2店舗目の出店を視野に入れ**つつ、Instagram・広告媒体を活用し、事業の認知度をさらに高め、地域一番店を目指す。

